

Ⅲ 北海道における 「女性の活躍支援」の取組の現状



北海道における「女性の活躍支援」の取組の現状

展開方向	取組の方向	施 策 の 内 容
1 地域を男女でともに支える社会の推進	1 地域における気運の醸成	<p>(1) 男女共同参画市町村計画策定の促進</p> <p>○男女平等参画社会づくり推進事業〔北海道〕 男女平等参画社会形成の推進のため各種広報啓発活動や道民等が行う活動を支援し地域活動の活性化、男女平等参画社会づくりの気運醸成を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌「イコール・パートナー」の発行 ・計画策定に関する説明会の開催、個別働きかけ ・国のアドバザー派遣事業を活用したセミナー等の開催 ・市町村の取組状況に関する情報収集及び提供 <p>○女性プラザ管理運営費〔北海道〕 女性の自立と社会参加を促進するため、情報機能を中心に多様な学習、交流の機会を提供するとともに、文化・健康づくり、相談などにも活用される全道的実践活動の拠点となる施設を設置・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供事業 ・調査研究事業 ・団体のネットワークづくり事業等 <p>○北海道女性協会補助金〔北海道〕 女性の福祉と生活文化の向上を図り、女性団体相互の連携に努め、地域社会の発展に寄与することを目的とした事業に対して助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性大学の開講 ・教養講演会開催 ・法律専門家派遣事業 <p>○市町村連携講座「あなたの街に女性プラザ」〔北海道立女性プラザ〕 市町村と連携し、市町村の男女平等参画に関する講演会や講座等の開催を支援</p> <p>○調査研究事業〔北海道立女性プラザ〕 道の男女平等参画に関する参考項目数値の調査を実施</p>
		<p>(2) 女性の活躍を応援するネットワークの構築</p> <p>○女性の活躍推進事業費〔北海道〕 オール北海道で女性の活躍を応援するため、経済団体等多様な主体で構成するネットワークを構築し、女性の活躍支援の気運を醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北の輝く女性応援会議の設置 (H27以降)・シンポジウム、各種セミナー開催 ・ポータルサイト開設
		<p>(3) 第1次産業において女性が活躍できる環境づくりの推進</p> <p>○担い手育成総合推進事業(地域担い手対策事業費)〔北海道〕 優れた担い手の育成・確保を図るため、地域の実態に即した担い手対策の進め方等について検討するとともに、女性農業者に対する研修等により効果的な担い手対策を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手対策総合推進事業 ・農業教育連携支援事業 ・農業士・指導農業士による担い手育成 ・青年農業者地域活動支援 ・活動事例調査の実施 ・農業資質向上研修の開催 <p>○農村における女性の活力発揮推進モデル事業〔北海道〕 農業経営や地域での女性参画の合意形成を促進するための手法の確立とともに、関係機関及び農業者の団体等による女性農業者対策の推進体制を整備し、女性農業者が地域の担い手として農業農村社会で活躍できる環境づくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 女性の参画に係るワークショップを活用し、家族経営協定締結の推進を図るモデル地域の取組を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・地域関係機関による検討会議の開催 ・擬似家族によるワークショップの開催及びその効果の検証 イ モデル事業実施地区の支援 ウ 農業関係機関及び農業者団体等による女性農業者対策に関わる推進体制の整備 <p>○6次産業化ネットワーク活動事業費〔北海道〕 農林漁業者と2次・3次産業事業者が連携して取り組む6次産業化を推進するため、地域におけるネットワークづくりや、加工・販売施設等の整備を支援する。</p>

展開方向	取組の方向	施策の内容
		<p>また、6次産業化に取り組もうとする農林漁業従事者等を対象とした個別相談、交流会等を実施する「北海道6次産業化サポートセンター」を運営する。</p> <p>・地域6次産業化推進検討会の開催 ・6次産業化ネットワーク交流会議の開催 ・6次産業化ネットワークづくり支援事業の実施 など</p> <p>○交流大会の開催【北海道】 女性漁業者等が地域活動を発表し合い、相互の知識の交流と活動意欲の向上を図る交流大会を開催</p> <p>・全道の青年及び女性漁業者の代表者を参集し、全道青年・女性漁業者交流大会を開催</p> <p>○実態調査の実施【北海道】 ・漁業及び林業、商工業等における女性の活躍支援策検討のための実態調査の実施（H27以降）</p> <p>○「森林組合活動21世紀ビジョン」をスタート【北海道森林組合連合会】 ・森林組合系統では、平成12年（西暦2000年）から「森林組合活動21世紀ビジョン」をスタート（現在、3rdステージ）。 ・「国民の信頼を得る組織・経営の確立」を課題の一つに、組合員、女性理事登用に取り組む。</p> <p>・全国の森林組合系統の状況（H24実績） 660森林組合 理事数 7,772名（内女性理事 26名） 46連合会 理事数 352名（内女性理事 2名）</p> <p>・北海道の森林組合系統の状況（H25実績） 82森林組合 理事数 627名（内女性理事 2名） 北海道森連 理事数 11名（内女性理事 0名）</p>
	<p>2 地域力の育成・向上に向けた取組の推進</p>	<p>(1) 担い手の育成</p> <p>○市民活動促進センター管理運営費【北海道】 北海道市民活動促進条例に基づき、市民活動を総合的に支援するために設置した「北海道立市民活動促進センター」での活動促進</p> <p>・情報収集、提供 ・相談事業 ・学習機会提供 ・NPO育成支援 ・調査 ・研究</p> <p>○地域力向上サポート実践研修会【北海道】 行政職員やNPOなどを対象として、地域力向上に向けた取組手法や実践活動のスキルを習得する研修会を開催</p> <p>・地域力向上サポート実践研修会の開催</p> <p>○北海道地域づくりアドバイザー制度【北海道】 市町村等が開催する講習会等に講師を紹介</p> <p>○青少年の体験活動推進事業費【教育庁】 青少年の社会参画に向けた推進体制整備と地域づくりに貢献する青少年活動リーダーを養成</p> <p>・ジュニアリーダーコース ・シニアリーダーコース ・体験活動ステップアップフォーラム</p> <p>○男女共同参画週間講演会【北海道立女性プラザ】（再掲） 国の男女共同参画週間を記念した講演会の開催</p> <p>○女性プラザ祭2014【北海道立女性プラザ】（再掲） 毎年11月の1週間、幅広く道民が参加できる「女性プラザ祭」を開催</p> <p>(2) 仕組・環境づくり</p> <p>○ボランティアとして参加協力【北海道女性団体連絡協議会】 地域での社会参加と貢献を基本姿勢とし、関係機関ならびに他団体と連携しながら、男女平等参画の推進、子育てから高齢者まで多岐にわたる取組みや地域市町村の各種行事等へ積極的にボランティアとして参加協力</p> <p>ア 地域活動 地域産業、商工会との共催行事、施設にお花を飾るボランティア、地域のお祭り等行事の手伝い、閉鎖施設を活用したレストラン、配食サービス、交流サロン、環境にやさしい運動の推進、北方領土啓発活動 など</p> <p>イ 子育て支援 子育て支援の際の託児、修学旅行生の受け入れ、夏休み、冬休み中の子どもたちとのリクレーション、親子食育の手伝い、異世代交流ボランティア、</p>

展開方向	取組の方向	施策の内容
		<p>子どもの居場所づくりボランティア、宿泊学習、おもちゃライブラリーの運営 など</p> <p>ウ 高齢者・障がい者支援 老人施設の手伝い、独居老人とのふれあい交流会、高次脳機能障害施設でのボランティア など</p> <p>エ 行政との連携 誰もが暮らしやすい地域づくりのために講演会等の取組み等</p> <p>○女性プラザ祭2014【北海道立女性プラザ】(再掲) 毎年11月の1週間、幅広く道民が参加できる「女性プラザ祭」を開催</p> <p>○市町村連携講座「あなたの街に女性プラザ」【北海道立女性プラザ】(再掲) 市町村と連携し、市町村の男女平等参画に関する講演会や講座等の開催を支援</p> <p>○学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)【教育庁】 保護者や地域住民の意見を学校運営に反映させるコミュニティ・スクールの道立学校や市町村立学校への導入を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールの普及及び検証 ・好事例の情報提供等により、学校や市町村の取組を促進 ・国の研究指定等の活用 <p>○学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業【教育庁】</p> <p>ア 学校支援地域本部事業費補助金 地域住民の積極的な学校支援活動を通じて、教員が子どもと向き合う時間の確保を図るとともに、地域全体で学校教育活動を支援するため、学校と地域との連携体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部運営費補助 ・効果的効率的な事業展開の検討 ・研修、成果の普及 <p>イ 放課後子どもプラン推進事業費補助金 放課後や週末等に学校の余裕教室等を活用して、すべての子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、学習や体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供することにより、子どもたちの豊かな人間性を涵養するとともに、地域社会全体の教育力の向上を図り、子どもが安心して暮らせる環境づくりを推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子供教室の設置、運営費補助 ・放課後対策の総合的な在り方等を検討 ・コーディネーター等への研修の実施 <p>ウ 家庭教育支援活動事業費 地域人材の養成・活用、学校等との連携による持続可能な仕組みをつくり、すべての親が家庭教育に関する学習や相談ができる体制が整うよう、地域で家庭教育を支援する体制づくりを推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育支援補助、地域における総合的な教育支援活動のあり方の検討 ・事業成果の普及及び家庭教育支援を行う人材への学習機会の提供等(人材の有効活用、訪問支援等のノウハウ提供など) <p>エ 地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業 地域の多様な人材や企業等の豊かな社会資源を活用して、体系的・継続的なプログラムを企画・実施できるコーディネーターと土曜教育推進員を配置し、地域と連携した土曜授業の補助や、多様な学習プログラムの実施を支援することにより、土曜日の教育支援体制等の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営費補助、教育支援体制の構築に関する指導・助言 <p>オ 北海道「親力」つむぎ事業 子どもたちの望ましい生活習慣の定着、自立心の育成、心身の調和のとれた発達等に関して第一義的責任を有している全ての親が「親力」を発揮できるよう、地域の大人が積極的に親の学びを支える環境づくりに関わることにより、家庭や地域の教育力を向上させる取組を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討チーム会議によるH25作成モデル事業案の実践・検証等 ・モデル事業の実施 ・事業モデル事例集の作成配布、啓発 <p>○子どもたちの安全・安心を確保する体制づくりの推進【教育庁】 学校の管理下における事件・事故が大きな問題となっている状況を踏まえ、地域との連携を重視し、地域のボランティアを活用するなど地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 ・高校生学校安全推進事業

展開方向	取組の方向	施策の内容
		<p>○「北海道赤ちゃんのほっとステーション」登録等促進事業〔北海道〕 親子が安心して外出できる環境づくりを進めていくため、市町村（公共施設）、店舗、企業等の協力を得て「授乳」や「おむつ交換」ができる設備を有する施設を登録し、子育て親子を応援する機運を醸成 ・H25までの登録数 243施設</p> <p>(3) 情報の活用</p> <p>○市民活動促進センター管理運営費〔北海道〕 市民活動を総合的に支援するために設置した「北海道立市民活動促進センター」において、活動促進のための事業を推進 ・情報収集・提供 ・相談事業 ・学習機会提供 ・NPO育成支援 ・調査研究</p> <p>○市民活動促進費・特定非営利活動法人認定等促進事業〔北海道〕 市民活動を円滑に行うため市民活動に関する学習機会の提供及び市民活動を支える人材の育成の実施及び特定非営利活動促進法に基づくNPO法人認証事務及び認定制度の適正化の推進 ・市民活動支援セミナーの開催 ・認証事務ブロック会議への参加、認証 ・認定事務経費等認定制度の適正化 ・実態調査の実施</p> <p>○地域活動推進事業費補助金〔北海道〕 多様化する地域社会のニーズに対応し、地域住民の公益的活動を支援 ・地域活動支援事業 ・ボランティア情報提供事業 ・コミュニティ再生事業</p>
3 ライフステージに応じた「学び」の場の提供		<p>(1) 北海道立女性プラザにおける女性活動の支援</p> <p>○男女平等参画に関する情報の収集及び提供〔北海道立女性プラザ〕 ア 情報提供フロアでの情報提供等 図書（蔵書約1万3千冊）、ビデオ・DVD（在庫約400本）の貸出 イ 交流フロアにおける情報提供等 パネル展の実施、男女平等参画に関連する記念日等の紹介、関連図書等の紹介、他都府県等の取組事例等 ウ 機関誌「えるのす」の発行（年2回）及びホームページ等による情報発信 エ 電話照会及び来館者への情報提供 ホームページ、フェイスブック、メールマガジン等の発行 オ 情報制作の支援（会報等の印刷、パソコン等の利用）</p> <p>○女性プラザ祭2014〔北海道立女性プラザ〕 毎年11月の1週間、幅広く道民が参加できる「女性プラザ祭」を開催</p> <p>○カルチャーナイト2014参加事業〔北海道立女性プラザ〕 カルチャーナイト事業に参画し、道民活動センタービルとの連携事業を実施</p> <p>○男女共同参画週間講演会〔北海道立女性プラザ〕（再掲） 男女共同参画週間を記念した講演会の開催</p> <p>○からだデザイン実践レッスン 自分で自分のからだを理解し、快適な生活を送ることを期待</p> <p>○市町村連携講座「あなたの街に女性プラザ」〔北海道立女性プラザ〕 市町村と連携し、市町村の男女平等参画に関する講演会や講座等の開催を支援</p> <p>○女性のためのプチ起業講座〔北海道立女性プラザ〕 起業へのステップ、自分の強みを知る、活かす、女性の起業事例等の研修</p> <p>○男性参画講座〔北海道立女性プラザ〕 ・介護の悩みや不安、在宅介護、男性介護者としての悩みなどの相談会 ・ケアメン入門講座による男性在宅介護者のスキルアップと情報交換の場の提供</p> <p>○女性のための法律相談〔北海道立女性プラザ〕 女性の弁護士が相談に応じる女性のための相談室の開設</p> <p>○女性プラザ管理運営費（再掲）〔北海道〕 女性の自立と社会参加を促進するため、情報機能を中心に多様な学習、交流の機会を提供するとともに、文化・健康づくり、相談などにも活用される全道的実践活動の拠点となる施設を設置 ・情報提供事業 ・調査研究事業 ・団体のネットワークづくり事業等</p> <p>○北海道女性協会補助金（再掲）〔北海道〕 女性の福祉と生活文化の向上を図り、女性団体相互の連携に努め、地域社会の</p>

展開方向	取組の方向	施策の内容
		<p>発展に寄与することを目的とした事業に対して助成</p> <p>・女性大学の開講 ・教養講演会開催 ・法律専門家派遣事業</p>
		<p>(2) 生涯学習の推進</p> <p>○北海道立生涯学習推進センター費〔教育庁〕 道民の生涯にわたる学習活動の総合的な推進を図るため、指導者の養成・研修、学習情報の提供、生涯学習に関する調査研究等を行う。</p> <p>・生涯学習の推進に関する調査研究 ・市町村教委、生涯学習関連団体職員等の研修会 ・生涯学習情報提供システムによる学習情報の提供・収集 ・学習相談、資料の収集・提供、広報誌「北のまなび」発行 ・視聴覚教材の整備・購入、視聴覚教材に関する学習相談、貸出</p> <p>○道民カレッジ事業費及び視聴覚センター事業費〔教育庁〕 ・道民カレッジ 北海道生涯学習推進基本構想に基づき、北海道らしい生涯学習社会の実現のため、大学や民間、市町村などの開設する学習講座と連携した、道独自の生涯学習制度を普及・促進し、道民の学習意欲の向上を図る。</p> <p>・視聴覚センター 教育メディアの利用と普及を図る。</p> <p>○高齢者が地域でいきいきと健康で暮らすために〔北海道〕 高齢者の社会参加を促進するための環境づくり</p> <p>・老人クラブ活動推進費補助金として、老人クラブも活動を促進する事業等に対して助成 ・明るい長寿社会づくり推進事業費として、高齢者の生きがいと健康づくりを総合的に実践する事業に対して助成</p>
		<p>(3) キャリア教育の機会の確保</p> <p>○高等学校キャリア教育実践事業〔教育庁〕 高等学校における勤労観・職業観の育成が課題となっていることから、社会的・職業的自立をしていくことができるよう、キャリア教育・職業教育の推進に係る事業を実施するとともに、高校生の就職支援の充実を図る。</p> <p>・キャリア教育・職業教育推進事業 ・高等学校就職促進マッチング事業</p> <p>○新規学卒者就職対策推進費〔教育庁〕 高校生の就職促進のため、インターンシップの推進を図るとともに、求人確保のための職場訪問や進路相談員を配置</p> <p>・インターンシップ推進事業により勤労観や職業観を育成 ・求人確保対策費による新規学卒者の求人確保 ・生徒の職業意識向上や就職指導体制の充実を図る就職対策推進費（進路相談員の配置）</p>
	4 地域で活躍する女性の「見える化」	<p>(1) 活躍を顕彰することによる気運の醸成</p> <p>○北海道両立支援推進企業表彰〔北海道〕 育児休業制度等の取組を積極的に推進している企業の表彰</p> <p>○女性・高齢者チャレンジ活動表彰〔北海道〕 農業経営の改善や起業化、農村生活の充実、地域の振興などのために積極的に活動している女性農業者や高齢者を表彰</p> <p>○男女平等参画社会づくり推進事業〔北海道〕 男女平等参画社会形成の推進のため道民等が行う地域活動の活性化を図り、男女平等参画社会づくりの気運の醸成を図るため、男女平等参画表彰を実施</p> <p>(2) 女性の活躍支援ポータルサイトの開設</p> <p>○女性の活躍支援ポータルサイトの設置（H27以降～）〔北海道〕 現に活躍している女性の事例、取組の内容、企業における支援の取組など、女性の活躍に関する情報を一元的に提供し、女性の活躍をオール北海道で支援するための気運を醸成</p>

展開方向	取組の方向	施策の内容
	5 女性リーダーの登用に 向けた目標 設定の推進	<p>○男女平等参画社会づくり推進事業（H27以降～）【北海道】</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女平等参画社会形成の推進のため各種広報啓発活動や道民等が行う活動を支援し、地域活動の活性化、男女平等参画社会づくりの気運醸成を促進 市町村男女共同参画計画の策定促進による目標の設定等の促進（H27以降～）
	6 積極的改善措置等への インセンティブ付与	<p>○建設工事に係る競争入札参加資格審査において加点評価【北海道】</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事と家庭の両立支援に取り組む企業を、建設工事に係る競争入札参加資格審査において加点評価 <p>○女性の活躍推進のためのインセンティブ付与の拡充を検討（H27以降～）【北海道】</p> <ul style="list-style-type: none"> 物品購入等の競争入札参加資格審査項目への契約の内容等に応じた女性の活躍等を推進するための項目の拡充の検討 女性の活躍への貢献が期待される事業を対象とした奨励的補助金等の導入の検討
	7 安心して子どもを 生み育てること ができる 地域づくり	<p>○育児する家庭へのサポート・支援【子育て支援ワーカーズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 居宅訪問支援を事業化し、在宅ワークや保育所に子どもを預ける条件を満たさない働き方をしている母親を含め、全ての親に対して、子どもを預かるサポート、支援の実施 <p>○「ひろば」での活動支援【子育て支援ワーカーズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域の「ひろば」での情報提供、母、父・祖父母等間での情報の交換、家庭生活や仕事につながるきっかけやヒントづくり 母親のスキルや資格を活かした社会参加へのきっかけづくり 母親（女性）が仕事や家庭、地域において活躍できる元となる健康や意欲を保持していくためのサポート <p>○保育緊急確保事業費【北海道】</p> <p>「子ども・子育て支援新制度」への円滑な移行を図るため、新制度における施設型給付等に関する事業や、地域子ども・子育て支援事業等を市町村が先行的に実施する事業に助成</p> <p>○乳幼児等医療給付事業費補助金【北海道】</p> <p>乳幼児等の疾病の早期発見と治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図るため、市町村が実施する医療給付事業に対して助成</p> <p>○ひとり親家庭等医療給付事業費補助金【北海道】</p> <p>ひとり親家庭等の母又は父及び児童の健康の保持と福祉の増進を図るため、市町村が実施する医療給付事業に対して助成</p> <p>・奉仕員派遣事業</p> <p>○未熟児療育医療給付費【北海道】</p> <p>母子保健法に基づき、医療を必要とする未熟児を指定医療機関に入院させ療養に必要な医療の給付を行う市町村に対し費用の一部を負担</p> <p>○ひとり親等支援対策費（母子家庭等生活支援事業費補助金）【北海道】</p> <p>母子家庭、父子家庭及び寡婦において、一時的に生活援助、保育サービスが必要な場合や生活環境の激変により、日常生活を営むのに支障が生じている場合に、その生活を支援する者を派遣したり、生活面に多くの問題を抱えている母子家庭等に対し、生活基盤の安定を図るため相談・支援事業を行うことにより、母子家庭等の地域での生活を総合的に支援し、その生活の安定を促進</p> <p>・奉仕員派遣事業</p> <p>○どさんこ・子育て特典制度【北海道】</p> <p>市町村、商工団体、企業等の協力により、妊娠中の方や小学生までの子どもがいる世帯を対象に商品の割引等の特典サービスを提供し、社会全体での子育て支援体制を推進</p> <p>○地域のせわずき・せわやき隊【北海道】</p> <p>子どもや子育て家庭に対する声かけ、見守り、子どもの預かりなどの子育て支援を行っている子育て経験者や高齢者によるボランティア団体、地域の読み聞かせや子育てサークルなどを登録し、地域における子育て支援の気運醸成や地域の子育て力の強化を促進</p> <p>・地域子育て支援拠点事業 補助先 市町村</p> <p>○小児救急電話相談事業費【北海道】</p> <p>近年の少子化・核家族化と女性の社会進出により、保護者の子育てに関する知識が不足してきていると言われており、実際、時間外診療が増加しており、特に、本来重症救急患者の治療にあたるべき2次救急医療機関に比較的軽症の患者が集中し、小児科医師が疲弊するなど小児救急医療体制に大きな影響が生じている。</p> <p>このため、夜間における子どもの急な病気やけがなどの際に、電話により小児科医師や看護師から適切な助言を受ける相談体制を整備することにより、子どもを持つ親の育児不安を軽減し、軽症の小児患者の時間外受診の緩和を促進</p> <p>・相談日 3 6 5日 相談時間 1 9時～2 3時</p>

展開方向	取組の方向	施 策 の 内 容																								
		<p>○女性プラザ管理運営費【北海道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女平等参画の推進に係る意識啓発や各種情報の収集及び発信 ・イクメンやケアメンなど、男性の意識改革に関するセミナーなどの実施 <p>○学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業【教育庁】(再掲)</p> <p>ア 放課後子どもプラン推進事業費補助金</p> <p>放課後や週末等に学校の余裕教室等を活用して、すべての子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、学習や体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供することにより、子どもたちの豊かな人間性を涵養するとともに、地域社会全体の教育力の向上を図り、子どもが安心して暮らせる環境づくりを推進</p> <p>・放課後子供教室の設置、運営費補助 ・放課後対策の総合的な在り方等を検討 ・コーディネーター等への研修の実施</p> <p>○子どもたちの安全・安心を確保する体制づくりの推進【教育庁】(再掲)</p> <p>学校の管理下における事件・事故が大きな問題となっている状況を踏まえ、地域との連携を重視し、地域のボランティアを活用するなど地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備</p> <p>・地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 ・高校生学校安全推進事業</p>																								
2 女性のライフステージに応じた支援	1 働きたい女性の就労支援・訓練	<p>○マザーズハローワーク事業【北海道労働局】</p> <p>子育てをしながら就職を希望する女性等に対して、総合的かつ一貫した再就職支援を行うことにより、早期再就職の実現を図る</p> <p>ア 専任制による個別就職支援</p> <p>・職業相談(予約相談) ・応募書類等の添削、面接トレーニング ・保育施設等のサポート情報の提供</p> <p>イ 各種無料セミナー(無料託児サービス付き)</p> <p>・面接対策セミナー ・パソコン短期セミナー ・メイクアップセミナー ・ビジネスマナーセミナー 等</p> <p>ウ 子ども連れでも安心な施設</p> <p>・キッズコーナー(おもちゃ、DVD) ・授乳室等</p> <p>○「藤女子大学講義」(北海道経済産業局)</p> <p>大学時代から自身(女性)が活躍する姿をイメージし次代に活躍する女性の育成を図る。</p> <p>・大学生を対象とした開講 講座～「キャリアデザイン」</p> <p>○北海道求職者就職支援センター事業費【北海道】</p> <p>ジョブカフェ・ジョブサロン北海道(北海道求職者就職支援センター)を引き続き設置し、本道の将来を担う若者や再就職緊要度の高い中高年求職者を対象に、カウンセリングやセミナーなど、きめ細かな就職支援サービスを提供し就職を促進する。</p> <p>ア 北海道求職者就職支援センター(ジョブカフェ・ジョブサロン北海道)の概要</p> <p>①ジョブカフェ北海道</p> <table border="1" data-bbox="531 1491 1430 1680"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置場所</td> <td>札幌市中央区北4条西5丁目 三井生命札幌共同ビル7階 札幌わかものハローワーク</td> </tr> <tr> <td>開設年月</td> <td>平成16年7月</td> </tr> <tr> <td>対 象 者</td> <td>新規学卒予定者及び若年求職者(44歳以下の正規雇用を希望するフリーター、若年無業者等)</td> </tr> </tbody> </table> <p>②ジョブサロン北海道</p> <table border="1" data-bbox="531 1709 1430 1836"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置場所</td> <td>札幌市中央区北4条西5丁目 三井生命札幌共同ビル6階</td> </tr> <tr> <td>開設年月</td> <td>平成22年6月</td> </tr> <tr> <td>対 象 者</td> <td>中高年求職者(概ね35歳以上)</td> </tr> </tbody> </table> <p>③地方拠点(ジョブカフェ・ジョブサロンを一体的に運営)</p> <table border="1" data-bbox="531 1865 1430 1991"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置場所</td> <td>旭川、函館、釧路、帯広、北見の道内5市</td> </tr> <tr> <td>運営開始</td> <td>平成24年4月</td> </tr> <tr> <td>対 象 者</td> <td>①と②の対象者</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	概 要	設置場所	札幌市中央区北4条西5丁目 三井生命札幌共同ビル7階 札幌わかものハローワーク	開設年月	平成16年7月	対 象 者	新規学卒予定者及び若年求職者(44歳以下の正規雇用を希望するフリーター、若年無業者等)	区 分	概 要	設置場所	札幌市中央区北4条西5丁目 三井生命札幌共同ビル6階	開設年月	平成22年6月	対 象 者	中高年求職者(概ね35歳以上)	区 分	概 要	設置場所	旭川、函館、釧路、帯広、北見の道内5市	運営開始	平成24年4月	対 象 者	①と②の対象者
区 分	概 要																									
設置場所	札幌市中央区北4条西5丁目 三井生命札幌共同ビル7階 札幌わかものハローワーク																									
開設年月	平成16年7月																									
対 象 者	新規学卒予定者及び若年求職者(44歳以下の正規雇用を希望するフリーター、若年無業者等)																									
区 分	概 要																									
設置場所	札幌市中央区北4条西5丁目 三井生命札幌共同ビル6階																									
開設年月	平成22年6月																									
対 象 者	中高年求職者(概ね35歳以上)																									
区 分	概 要																									
設置場所	旭川、函館、釧路、帯広、北見の道内5市																									
運営開始	平成24年4月																									
対 象 者	①と②の対象者																									

展開方向	取組の方向	施 策 の 内 容
		<p>イ ジョブカフェ業務</p> <p>○カウンセリング・セミナー 利用者のスキルや経験、適性を見極め、就職を促進するためのカウンセリングや基本セミナー、応用セミナー、大学生等向けセミナー、年長フリーター等向けセミナーなど各種就職支援セミナーを実施</p> <p>○国(厚生労働省)委託事業 ・若年者に対する企業説明会 ・若年者に対する中小企業職場見学会の実施 ・ネットカウンセリング など</p> <p>○北海道雇用対策協定に基づく取組 ・道と北海道労働局との雇用対策協定に基づく、ジョブカフェ北海道と国の札幌わかものハローワークによる若年者の就職支援を一体的に実施 <両施設の総称>「北海道わかもの就職応援センター(愛称:みらいっぽ)」 ・地方拠点においても、地元ハローワークと一体となった就職支援を実施</p> <p>ウ ジョブサロン業務 ・カウンセリング・セミナー 利用者のスキルや経験、適性を見極め、再就職を促進するため、きめ細かなカウンセリングや、就職支援セミナーを実施。</p> <p>○地域求職者「食・ものづくり産業」就業促進事業〔北海道〕 ジョブカフェ・ジョブサロン北海道による就職支援が十分に及びづらい地域の求職者に対し、職業を選択するための自己分析に関するアドバイスや企業見学、地元企業による説明会を開催し、地元を中心とした「食・ものづくり」関連産業への就業を促進</p> <p>ア 出前講座 キャリアカウンセラーが地域に出向き、就職活動に関する研修会を開催</p> <p>・職業選択に関する自己分析等の研修 ・食・ものづくり産業を理解するための企業見学会</p> <p>イ 地域別「食・ものづくり」企業説明会 地元「食・ものづくり」企業を中心とした企業説明会を開催</p> <p>ウ ジョブカフェ・ジョブサロン未就職者個別相談会 出前講座、企業説明会参加後も就職に至らなかった求職者に対し、カウンセラーによる個別相談会を実施。</p> <p>エ 事業期間 平成26年6月～平成27年3月</p> <p>○ものづくり「なでしこ」応援パッケージ事業〔北海道〕 教育機関等と連携のもと、ものづくり産業のイメージアップに向けた取組を展開し、ものづくり現場への女性の参画を促進する。</p> <p>・キャンペーン協力企業の選定・調査 事業推進に協力可能な「なでしこモデル企業」に対し、就業状況等についてヒアリングを実施</p> <p>・なでしこキャンペーン モデル企業において就業している女性職員に対する取材を実施 キャンペーンツールとしてのPR誌を作成</p> <p>・次世代なでしこ対策 ・各高校へのPR誌の配付・就職指導教員へのものづくり産業に関する情報提供 ・キャンペーン取材対象とした女性職員を活用した高校生の社会学習の場の設定の働きかけ</p> <p>・女性人材の技専入校促進 女性向け技専紹介パンフレットを作成・配布</p> <p>・なでしこ企業とのマッチング ・モデル企業への見学バスツアー及び女性のキャリア形成等をテーマとしたセミナーの開催 ・合同企業説明会の開催</p> <p>○公共職業訓練手当〔北海道〕 訓練受講者のうち障がい者等一定の要件を充たす者に対し手当を支給することにより、技術や知識の習得を容易にし、就職の促進を図る。 ・支給対象者～障がい者、母子家庭の母等、父子家庭の父等、アイヌ、中国残留邦人等 永住帰国者、農業離職者、漁業離職者など</p> <p>○パートタイマー正職員転換制度〔(株)北洋銀行〕 能力と意欲のあるパートタイマーのキャリアアップ支援</p>

展開方向	取組の方向	施 策 の 内 容
	2 女性の雇用継続の促進	<p>○新規パートタイマー採用〔(株)北洋銀行〕 金融業未経験者もOK、幅広く募集。本部にて一括採用。</p> <p>○仕事と家庭の両立支援の推進〔北海道労働局〕 子育てや家族の介護を行う労働者が、継続就業できる職場環境の整備</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業を中心に育児・介護休業規定の整備や適切な運用に必要な支援 ・ 育児休業等の取得促進に向けた労働者への法律内容及び各種制度の周知 ・ 次世代育成支援対策推進法(以下「次世代法」)に基づく職場環境の整備促進 </div> <p>○男女雇用機会均等法の履行確保及びポジティブ・アクションの推進〔北海道労働局〕 女性の採用・職域拡大、管理職登用促進と併せ女性が就労継続できる職場環境の整備</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所訪問による助言・指導及びポジティブ・アクションの取組勧奨 ・ 局幹部による、ポジティブ・アクションの取組及び取組内容の情報公開の勧奨 ・ 改正均等法説明会の開催、その他労働局や関係団体の会合等における説明、資料送付による周知・啓発 </div> <p>○ファミリー・サポート・センター設置促進事業〔北海道〕 仕事と家庭の両立、とりわけ地域における育児・介護に関する相互援助活動を行うファミリー・サポート・センターの設置促進を図るため、既設ファミリー・サポート・センターの職員と設置を検討している市町村の関係職員による意見交換会の実施や、ホームページでファミリー・サポート・センター事業を紹介することなどにより未設置市町村の意識啓発を行う。</p> <p>ア 設置促進意見交換会開催 既設ファミリー・サポート・センターの職員とファミリー・サポート・センターを設置する意向のある市町村の関係職員が一堂に会し、指導・助言や意見交換を実施することにより設置促進を図る。</p> <p>イ 設置促進機運醸成 設置の機運醸成のため、ファミリー・サポート・センター事業の紹介などをホームページで実施するとともに、設置意向のあった市町村に対し相談対応を行うことにより設置促進を図る。</p> <p>○誰もが働きやすい職場環境づくり事業費〔北海道〕 男女が共に「仕事と家庭の両立が可能な職場環境」、「能力を発揮できる職場環境」の整備を図るため、労使や一般住民に対する育児・介護休業法等の法や制度の普及啓発を実施</p> <p>ア 北海道あったかファミリー応援企業登録制度 一般事業主行動計画の策定や育児・介護休業制度の整備など仕事と家庭の両立支援を積極的に行っている企業を登録し、登録企業には様々な優遇措置を提供</p> <p>イ 仕事と家庭両立支援推進協議会の開催 労働者が仕事と家庭を両立できる環境整備を推進するための意見交換</p> <p>ウ 北海道両立支援推進企業表彰 育児休業制度等の取組を積極的に推進している企業の表彰</p> <p>エ 仕事と家庭を考えるシンポジウムの開催 基調講演、両立支援推進企業表彰、事例発表ほか</p> <p>オ 両立支援促進・就業環境改善アドバイザーの派遣 社会保険労務士をアドバイザーとして企業に派遣し、労働者の両立支援などに関する指導・助言</p> <p>カ 啓発用ハンドブックの作成・配布 育児・介護休業法等の法や労使への支援制度、両立支援の取組事例等を紹介したハンドブックの作成</p> <p>○北海道家庭教育サポート企業等制度〔教育庁〕 家庭教育を支援するための職場環境づくりに取り組む企業等と北海道教育委員会が協定を締結し、相互に協力の上、本道における家庭教育の一層の推進を図る</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭教育サポート企業数の拡大促進 </div>
	3 女性の円滑な再就職支援	<p>○マザーズハローワーク事業〔北海道労働局〕(再掲) 子育てをしながら就職を希望する女性等に対して、総合的かつ一貫した再就職支援を行うことにより、早期再就職の実現を図る</p> <p>ア 専任制による個別就職支援</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職業相談(予約相談) ・ 応募書類等の添削、面接トレーニング ・ 保育施設等のサポート情報の提供 </div>

展開方向	取組の方向	施策の内容
		<p>イ 各種無料セミナー（無料託児サービス付き）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接対策セミナー ・パソコン短期セミナー ・メイクアップセミナー ・ビジネスマナーセミナー 等 <p>ウ 子ども連れでも安心な施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キッズコーナー（おもちゃ、DVD） ・授乳室等 <p>○主婦インターンシップ事業（中小企業新戦力発掘プロジェクト）（北海道経済産業局）</p> <p>育児等で退職し、再就職を希望する主婦等に対し、職場経験のブランクを埋めるためのインターンシップを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再就職を希望する主婦と企業とのマッチング 平成25～26年度の2ヶ年度で1,034人がインターンシップを行い、内326名が再就職。（11月末現在） <p>○退職行員再雇用制度〔(株)北洋銀行〕</p> <p>退職時・再雇用時の資格要件あり。行員が退職時に再雇用を希望する旨を書面で申し出、認定された者が再雇用される制度。</p>
	4 起業支援	<p>○女性の創業等支援助成金助成事業〔北海道商工会連合会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域経済及び商工会女性部事業の活性化を目指し、女性による創業または経営革新への取り組み事例等に対して、全国商工会女性部連合会が支援・助成を行う。 <p>○助成金 総額300万円（50万円以内×全国から6事業を想定）</p> <p>○助成対象事業</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 先進的かつビジネスマインドにあふれた事業 (2) 継続して事業展開するビジョンがある事業 (3) 地域に波及効果（貢献）がある事業 (4) 次のいずれかに該当する事業 <ol style="list-style-type: none"> ① 創業（第2創業含む）または経営革新、もしくは、新分野進出のための事業 ② 商工会女性部事業として永年取り組み、地域のニーズに応じて個人または有志が開始した事業 <p>○北海道内「商工会女性部」が採択され、助成金を活用した実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風連町の大豆・米を使用した「みそ」等の製造販売事業（H25）「風連商工会」 ・「えびまる君」の販売拠点確立・販路開拓事業（H15）「楡法華村商工会」 ・林水産物直売兼レストランの創業（H14）「初山別村商工会」 <p>○女性のためのプチ起業講座〔北海道立女性プラザ〕（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業へのステップ、自分の強みを知る、活かす、女性の企業事例等の研修 <p>○起業支援についてのブレインギング〔EZONA〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性起業塾等の参加者や女性個人事業主等と女性の起業支援についてプレストの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・女性専用の起業相談窓口設置 ・全道での女性起業塾開催 ・起業時に必要な経費 ・保育園に預けて起業する場合の保育料と収入割合 ・女性個人事業主の健診等の自費負担（議題一部抜粋） <p>○女性起業を支援のための事業展開〔EZONA〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性向けの起業化講座の開催（2014年度） <ul style="list-style-type: none"> ・「女性の暮らし生き生き講座」 ・EZONA キックオフセミナー「Woman Help Woman 女性が女性を救うということ」 ・日本女性会議2014・札幌、分科会 ・「女性のための起業相談会」 ・「好きで起業」 ・確定申告ミニセミナー <p>○「創業促進補助金」（北海道経済産業局）</p> <p>道内の起業・創業を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道において、平成25～26年度の2ヶ年で357件の創業を支援内、女性の創業は99件（27.7%）。 <p>○「産業競争力強化法による創業支援」（北海道経済産業局）</p> <p>産業競争力強化法に基づき、創業支援事業計画の認定を受けた市町村が、民間事業者と連携して行う創業支援の取組を応援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度、札幌市、さっぽろ産業振興財団が当省の「創業支援事業者補助金」を活用して「女性向けコワーキングスペース（LILACOWA）」を運営
	5 保育に係る体制の整備促進	<p>○子育て支援対策事業費〔北海道〕</p> <p>保育所の計画的な整備等の実施及び認定こども園等の新たな保育の需要への対応、子育て支援施策に係る事務の効率化を図るための電子システム化の取組等への支援等を通じて、子どもを安心して育てることができる体制の整備を図るため、「北海道安心こども基金」の活用により、次の事業に対して助成</p>

展開方向	取組の方向	施 策 の 内 容
		<p>ア 保育所等整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所緊急整備事業による保育所の創設・改築・大規模修繕等の整備に要する費用に対する助成 [H26年度～47施設] ・賃貸物件による保育所整備事業による賃貸物件による保育所（分園を含む。）及び認可外保育施設の設置に要する費用に対して助成 [H26年度～6施設] ・子育て支援のための拠点施設整備事業 [H26年度～5施設] <p>イ 広域的保育所利用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域的保育所利用事業の実施に必要なバス等の購入費、運行費、当該バス等の運転手雇上費、送迎センターの実施場所の賃貸料及び児童の送迎時に付き添う保育士の雇上費等に対して助成 <p>ウ 家庭的保育改修等事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭的保育改修等事業による家庭的保育事業の実施場所に係る改修費及び賃貸料の補助。 <p>エ 待機児童解消加速化プラン強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認可化移行総合支援事業改修費等支援による認可外保育施設が児童福祉施設最低基準を満たした認可保育所又は認定こども園へ移行するための改修等に対し助成 <p>オ 保育士人材確保等事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士研修等事業により、保育士の専門性の向上と質の高い人材を安定的に確保するため、質の向上を図るための研修、保育士の人材確保への取組に対し助成 ・認可外保育施設保育士資格取得支援事業により、認可外保育施設に勤務している保育士資格を有しない保育従事者の保育士資格取得を支援し、当該施設が認可保育所に移行すること等によって必要な保育士の増加を図るため保育士資格取得経費に対し助成 <p>カ 認定こども園整備等事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園の施設整備費に対して助成 <ul style="list-style-type: none"> ・保育の質の向上のための研修事業 73市町村 ・保育士人材確保研修等事業 2市町村 ・家庭的保育従事者研修（再掲） 3市町村 <p>キ 小規模保育事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模保育の整備困難な状況を踏まえ、賃貸物件等による事業所の設置及び改修等に要する費用の一部を助成 <p>ク 社会的養護の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童養護施設等の入所児等の生活向上のため、老朽化遊具や食品の安全のための機器の更新、ケア単位の小規模化等のための改修、学習環境整備のためのパソコン購入など環境改善に要する費用に対して助成 <p>ケ 子ども・子育て支援新制度に係る電子システム構築等事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て関連三法に基づく制度の施行に向けて、地方自治体において一時的に必要となるシステム導入経費及び事前調査経費について補助 <p>○保育緊急確保事業費【北海道】</p> <p>「子ども・子育て支援新制度」への円滑な移行を図るため、新制度における施設型給付等に関する事業や、地域子ども・子育て支援事業等を市町村が先行的に実施する事業に助成</p> <p>ア 地域型保育給付等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園事業、家庭的保育事業、グループ型小規模保育事業、認可化移行総合支援事業、へき地保育事業、小規模保育運営支援事業 <p>イ 地域子ども・子育て支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援拠点事業、乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業、子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業、子育て短期支援事業、ファミリー・サポート・センター事業、一時預かり事業、新規参入施設への巡回支援事業、利用者支援事業、放課後児童クラブの充実 <p>ウ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士等処遇改善臨時特例事業 ・認可化移行可能性調査事業、保育体制の強化 <p>○特別保育事業推進費補助金【北海道】</p> <p>延長保育等特別保育事業を実施する経費に対して助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童解消促進等事業 3事業 ・特定保育事業 12か所 ・休日・夜間保育事業 21か所 ・病児・病後児保育事業 24か所 ・延長保育促進事業 160か所 ・保育環境改善等事業 1か所

展開方向	取組の方向	施策の内容
	6 「小1の壁」の解消	<p>○企業内託児所「ほっくーとなかまたち」〔(株)北洋銀行〕 官庁・民間企業からの視察対応</p> <p>○放課後児童対策等事業費補助金〔北海道〕 放課後児童の健全な保育・育成環境を整備するため、放課後児童クラブの活動費に対して助成</p> <p>ア 放課後児童対策事業費補助金 昼間保護者のいない小学校低学年児童を保護育成する児童クラブを設置する市町村に対し補助</p> <p>イ 放課後児童クラブ支援事業費補助金 専門的な技術・知識を持つ地域の様々な人々を放課後児童クラブに派遣する費用及び障がい児を受け入れるために必要な職員配置費用に対して助成</p> <p>ウ 放課後子ども環境整備事業 既存施設を利用して放課後児童クラブを新たに実施しようとする場合の改修費等や、障がい児受け入れに必要な環境整備を行う費用に対して助成する</p> <p>○学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業〔教育庁〕（再掲）</p> <p>ア 放課後子どもプラン推進事業費補助金 放課後や週末等に学校の余裕教室等を活用して、すべての子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、学習や体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供することにより、子どもたちの豊かな人間性を涵養するとともに、地域社会全体の教育力の向上を図り、子どもが安心して暮らせる環境づくりを推進</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子供教室の設置、運営費補助 ・放課後対策の総合的な在り方等を検討 ・コーディネーター等への研修の実施 </div>
	7 家事・子育て支援の促進	<p>○仕事と家庭の両立支援の推進〔北海道労働局〕（再掲） 子育てや家族の介護を行う労働者が、継続就業できる職場環境の整備</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業を中心に育児・介護休業規定の整備や適切な運用に必要な支援 ・育児休業等の取得促進に向けた労働者への法律内容及び各種制度の周知 ・次世代育成支援対策推進法（以下「次世代法」）に基づく職場環境の整備促進 </div> <p>○育児する家庭へのサポート・支援〔子育て支援ワーカーズ〕（再掲） ・居宅訪問支援を事業化し、在宅ワークや保育所に子どもを預ける条件を満たさない働き方をしている母親を含め、全ての親に対して、子どもを預かるサポート、支援の実施</p> <p>○「ひろば」での活動支援〔子育て支援ワーカーズ〕（再掲） ・各地域の「ひろば」での情報提供、母、父・祖父母等間での情報の交換、家庭生活や仕事につながるきっかけやヒントづくり ・母親のスキルや資格を活かした社会参加へのきっかけづくり ・母親（女性）が仕事や家庭、地域において活躍できる元となる、健康や意欲を保持していくためにサポート</p> <p>○「女性活躍支援室ガイド」〔(株)北洋銀行〕 ワークライフバランス、仕事と家庭の両立支援。 育児や介護との両立支援、キャリア等の悩み・相談・アドバイスを社内にイントラで共有</p> <p>○くるみんマーク取得〔(株)北洋銀行〕</p> <p>○学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業費〔教育庁〕（再掲）</p> <p>ア 家庭教育支援活動事業費 地域人材の養成・活用、学校等との連携による持続可能な仕組みをつくり、すべての親が家庭教育に関する学習や相談ができる体制が整うよう、地域で家庭教育を支援する体制づくりを進める</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・教育支援補助、地域における総合的な教育支援活動のあり方の検討 ・事業成果の普及及び家庭育支援を行う人材への学習機会の提供等（人材の有効活用、訪問支援等のノウハウ提供など） </div> <p>イ 北海道「親力」つむぎ事業 子どもたちの望ましい生活習慣の定着、自立心の育成、心身の調和のとれた発達等に関して第一義的責任を有している全ての親が「親力」を発揮できるよう、地域の大人が積極的に親の学びを支える環境づくりに関わることにより、家庭や地域の教育力を向上させる取組を行う。</p>

展開方向	取組の方向	施策の内容
		<div data-bbox="534 248 1430 344" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・検討チーム会議による H25作成モデル事業案の実践・検証等 ・モデル事業の実施 ・モデル事業の普及・啓発 </div> <p>ウ 地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業 地域の多様な人材や企業等の豊かな社会資源を活用して、体系的・継続的なプログラムを企画・実施できるコーディネーターと土曜教育推進員を配置し、地域と連携した土曜授業の補助や、多様な学習プログラムの実施を支援することにより、土曜日の教育支援体制等の構築を図る。</p> <div data-bbox="534 533 1430 562" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・運営費補助、教育支援体制の構築に関する指導・助言 </div> <p>○北海道家庭教育サポート企業等制度〔教育庁〕 家庭教育を支援するための職場環境づくりに取り組む企業等と北海道教育委員会が協定を締結し、相互に協力の上、本道における家庭教育の一層の推進を図る。</p> <div data-bbox="534 689 1430 719" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育サポート企業数の拡大促進 </div> <p>○家庭教育相談事業費〔教育庁〕 家庭に関する不安や悩みを抱く親に対して、相談体制の充実を図る。</p> <div data-bbox="534 815 1410 844" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育カウンセラー相談事業 </div> <p>○保育緊急確保事業費〔北海道〕（再掲） 「子ども・子育て支援新制度」への円滑な移行を図るため、新制度における施設型給付等に関する事業や、地域子ども・子育て支援事業等を市町村が先行的に実施する事業に助成</p> <p>ア 地域型保育給付等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園事業、家庭的保育事業、グループ型小規模保育事業、認可化移行総合支援事業、へき地保育事業、小規模保育運営支援事業 <p>イ 地域子ども・子育て支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援拠点事業、乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業、子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業、子育て短期支援事業、ファミリー・サポート・センター事業、一時預かり事業、新規参入施設への巡回支援事業、利用者支援事業、放課後児童クラブの充実 <p>ウ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士等処遇改善臨時特例事業 ・認可化移行可能性調査事業、保育体制の強化 <p>○乳幼児等医療給付事業費補助金〔北海道〕（再掲） 乳幼児等の疾病の早期発見と治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図るため、市町村が実施する医療給付事業に対して助成</p> <p>○ひとり親家庭等医療給付事業費補助金〔北海道〕（再掲） ひとり親家庭等の母又は父及び児童の健康の保持と福祉の増進を図るため、市町村が実施する医療給付事業に対して助成</p> <div data-bbox="534 1525 1398 1554" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・奉仕員派遣事業 </div> <p>○未熟児療育医療給付費〔北海道〕（再掲） 母子保健法に基づき、医療を必要とする未熟児を指定医療機関に入院させ療養に必要な医療の給付を行う市町村医療費に対し費用の一部負担</p> <p>○ひとり親等支援対策費（母子家庭等生活支援事業費補助金）〔北海道〕（再掲） 母子家庭、父子家庭及び寡婦において、一時的に生活援助、保育サービスが必要な場合や生活環境の激変により、日常生活を営むのに支障が生じている場合に、その生活を支援する者を派遣したり、生活面に多くの問題を抱えている母子家庭等に対し、生活基盤の安定を図るため相談・支援事業を行うことにより、母子家庭等の地域での生活を総合的に支援し、その生活の安定を図る。</p> <div data-bbox="534 1921 1394 1951" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・奉仕員派遣事業 </div>

展開方向	取組の方向	施策の内容
		<p>○どさんこ・子育て特典制度【北海道】(再掲) 市町村、商工団体、企業等との協働により、妊娠中の方や小学生までの子どもがいる世帯を対象に商品の割引等の特典サービスを提供し、社会全体での子育て支援体制の推進を図る。</p> <p>○地域のせわずき・せわやき隊【北海道】(再掲) 子どもや子育て家庭に対する声かけ、見守り、子どもの預かりなどの子育て支援を行っている子育て経験者や高齢者によるボランティア団体、地域の読み聞かせや子育てサークルなどを登録し、地域における子育て支援の気運醸成や地域の子育て力の強化を図る。 ・地域子育て支援拠点事業 補助先 市町村</p> <p>○小児救急電話相談事業費【北海道】(再掲) 近年の少子化・核家族化と女性の社会進出により、保護者の子育てに関する知識が不足してきていると言われており、実際、時間外診療が増加しており、特に、本来重症救急患者の治療にあたるべき2次救急医療機関に比較的軽症の患者が集中し、小児科医師が疲弊するなど小児救急医療体制に大きな影響が生じている。 このため、夜間における子どもの急な病気やけがなどの際に、電話により小児科医師や看護師から適切な助言を受ける相談体制を整備することにより、子どもを持つ親の育児不安を軽減し、軽症の小児患者の時間外受診の緩和を図る。 ・相談日 365日 相談時間 19時～23時</p> <p>○女性プラザ管理運営費【北海道】(再掲) ・男女平等参画の推進に係る意識啓発や各種情報の収集及び発信 ・イクメンやケアメンなど、男性の意識改革に関するセミナーなどの実施</p>
3 男女がともに働きやすい環境づくりの推進	1 長時間労働慣行の是正	<p>○過重労働防止対策【北海道労働局】 過重労働による健康障害防止を図るため、時間外・休日労働時間の削減、年次有給休暇の取得促進等のほか、事業場における健康管理体制の整備、健康診断の実施等の労働者の健康管理に係る措置の徹底を図る。 ・臨検監督、集団指導等による過重労働の防止についての行政指導 ・過重労働解消キャンペーンにおける「過重労働解消相談ダイヤル」等の実施 ・働き方改革推進本部を設置し、企業の自主的な働き方の見直しを推進</p> <p>○中小企業福祉推進事業費【北海道】 労働時間短縮並びに男女間の就労環境の格差解消等について、中小企業の事業主や労働者に対して普及啓発を行い、労働福祉の向上を図る ・労働問題セミナーの開催 (各総合振興局・振興局ごと開催)</p>
	2 多様な働き方の促進	<p>○テレワーク業務の推進【(株)ワイズスタッフ】 ・様々な理由で企業を退職した全国各地の女性たち約120名のテレワーカーと業務委託契約をし、ネットオフィスというコンセプトのもと、IT関連業務を推進</p> <p>○テレワーク(在宅勤務等)の導入支援・コンサルティング【(株)テレワークサポート】 ・企業に勤める女性が、子育てや介護と仕事の両立の壁で離職しないよう、柔軟な働き方であるテレワーク(在宅勤務等)の導入支援・コンサルティングを実施 ・「テレワーク推進賞」奨励賞 ・「ダイバーシティ経営企業100選」(経済産業省)ダイバーシティ促進事業表彰 ・「イクボスアワード2014」(厚生労働省)特別奨励賞受賞 ・2012年度ワークライフバランス企業(東京都)認定</p> <p>○講演、情報の発信等(田澤由利氏) ・テレワークに関する講演、Facebook 等での情報発信のほか、地方創生におけるテレワーク推進のために活動</p> <p>○仕事と家庭の両立支援の推進【北海道労働局】(再掲) 子育てや家族の介護を行う労働者が、継続就業できる職場環境の整備 ・中小企業を中心に育児・介護休業規定の整備や適切な運用に必要な支援 ・育児休業等の取得促進に向けた労働者への法律内容及び各種制度の周知 ・次世代育成支援対策推進法(以下「次世代法」)に基づく職場環境の整備促進</p> <p>○「ダイバーシティ経営推進フォーラム」(北海道経済産業局) 女性など多様な人材の能力を最大限発揮し価値創造を生み出すダイバーシティ経営を道内企業が取り組む際のヒントとして先進企業による取組事例等を紹介 平成26年8月4日(月)パネルディスカッション開催。</p>

展開方向	取組の方向	施策の内容
	3 ワーク・ライフ・バランス意識の啓発	<p>○在宅就労（テレワーク）普及推進事業【北海道】 働く場所と時間を柔軟に選ぶことのできるICTを活用したテレワークを普及することにより、育児、介護などの担い手の離職防止を図るとともに、ワーク・ライフ・バランスの推進により従業員の定着率の向上を図る。</p> <p>○仕事と家庭の両立支援の推進【北海道労働局】（再掲） 子育てや家族の介護を行う労働者が、継続就業できる職場環境の整備</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業を中心に育児・介護休業規定の整備や適切な運用に必要な支援 ・ 育児休業等の取得促進に向けた労働者への法律内容及び各種制度の周知 ・ 次世代育成支援対策推進法（以下「次世代法」）に基づく職場環境の整備促進 </div> <p>○企業のワーク・ライフ・バランスへの取組み【北海道経済連合会】 ・ 2014年3月「企業のワーク・ライフ・バランスへの取組み状況」68社を公表し、その内、24社の北海道支店・支社・事業所が道経連会員</p> <p>○男性参画講座（介護に関する相談会）【北海道立女性プラザ】（再掲） ・ 介護の悩みや不安在宅介護、男性介護者としての悩みなどの相談受理</p> <p>○男性参画講座（ケアメン入門講座）【北海道立女性プラザ】（再掲） ・ 男性在宅介護者のスキルアップと情報交換の場の提供</p> <p>○誰もが働きやすい職場環境づくり事業費【北海道】（再掲） 男女が共に「仕事と家庭の両立が可能な職場環境」、「能力を発揮できる職場環境」の整備を図るため、労使や一般住民に対する育児・介護休業法等の法や制度の普及啓発を実施</p> <p>ア 北海道あったかファミリー応援企業登録制度 一般事業主行動計画の策定や育児・介護休業制度の整備など仕事と家庭の両立支援を積極的に行っている企業を登録し、登録企業には様々な優遇措置を提供</p> <p>イ 仕事と家庭両立支援推進協議会の開催 労働者が仕事と家庭を両立できる環境整備を推進するための意見交換</p> <p>ウ 北海道両立支援推進企業表彰 育児休業制度等の取組を積極的に推進している企業の表彰</p> <p>エ 仕事と家庭を考えるシンポジウムの開催 基調講演、両立支援推進企業表彰、事例発表ほか</p> <p>オ 両立支援促進・就業環境改善アドバイザーの派遣 社会保険労務士をアドバイザーとして企業に派遣し、労働者の両立支援などに関する指導・助言</p> <p>カ 啓発用ハンドブックの作成・配布 育児・介護休業法等の法や労使への支援制度、両立支援の取組事例等を紹介したハンドブックの作成</p> <p>○中小企業労働相談費【北海道】 全道15箇所に設置した中小企業労働相談所において、中小企業のおける労働問題一般について労働者及び使用者の相談に応じ、労使関係の合理的な安定を図るとともに労働相談ホットラインの運営を外部に委託する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業労働相談所の運営（設置数15箇所） 中小企業労使の労働相談体制の充実を図るため、各総合振興局・振興局商工労働観光課及び後志総合振興局小樽商工労働事務所に中小企業労働相談所を設置 ・ ホットライン（フリーダイヤル）の運営 相談者が利用しやすい環境を整備するため、ホットライン（フリーダイヤル）の運営を外部に委託。 </div> <p>○建設工事に係る競争入札参加資格審査において加点評価【北海道】（再掲） ・ 仕事と家庭の両立支援に取り組む企業を、建設工事に係る競争入札参加資格審査において加点評価</p> <p>○女性の活躍推進のためのインセンティブ付与の拡充を検討（H27以降～）【北海道】 ・ 物品購入等の競争入札参加資格審査項目への契約の内容等に応じた女性の活躍等を推進するための項目の拡充の検討</p> <p>・ 女性の活躍への貢献が期待される事業を対象とした奨励補助金等の導入の検討</p> <p>○北海道家庭教育サポート企業等制度【教育庁】（再掲） 家庭教育を支援するための職場環境づくりに取り組む企業等と北海道教育委員会が協定を締結し、相互に協力の上、本道における家庭教育の一層の推進を図る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭教育サポート企業数の拡大促進 </div> <p>○「女性活躍支援室ガイド」【(株)北洋銀行】（再掲） ワークライフバランス、仕事と家庭の両立支援、育児や介護との両立支援、キャリア等の悩み・相談・アドバイスを社内にイントラで共有</p>

展開方向	取組の方向	施策の内容
	4 役員・管理職への女性登用	<p>○男女雇用機会均等法の履行確保及びポジティブ・アクションの推進〔北海道労働局〕(再掲) 女性の採用・職域拡大、管理職登用促進と併せ女性が就労継続できる職場環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所訪問による助言・指導及びポジティブ・アクションの取組勧奨 ・局幹部による、ポジティブ・アクションの取組及び取組内容の情報公開の勧奨 ・改正均等法説明会の開催、その他労働局や関係団体の会合等における説明、資料送付による周知・啓発 <p>○女性幹事の登用〔北海道経済連合会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の声を活動に反映させるため、道経連労働政策局の幹事14名(全て男性)に11名 <p>○北洋女性ビジネスセミナー〔(株)北洋銀行〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道内企業成長のサポート。道内企業の女性経営者層を対象に、H26年6月に会員30名で発足。経営に携わる同じ立場の女性同士の交流、情報交換の場の提供、女性ネットワークの構築の一助と企業成長のサポートを目的とする。北洋銀行女性管理職も参加し、セミナー・懇親会を開催(2回実施済み) <p>○女性向け研修〔(株)北洋銀行〕</p> <p>女性マネジメント研修、キャリアデザイン研修</p> <p>○女性の継続就業支援等〔(株)北海道銀行〕</p> <p>女性活躍の観点から、女性の継続就業支援、女性管理職の増加、女性のキャリア形成支援、女性の職域拡大に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続就業支援：育児休業・短時間勤務・看護休暇の各制度の充実と事業所内託児施設の設置 ・女性管理職の増加、女性キャリア形成支援：女性に特化した特別研修プログラムを実施 ・女性の職域拡大：女性を積極的に渉外業務に配置 <p>○役員・管理職登用にに関する自主行動計画の公表〔北海道経済連合会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2014年7月、日経連が「女性の役員・管理職登用にに関する自主行動計画」49社を公表し、その内、23社の北海道支店・支社、事業所が道経連会員 ・2014年12月、日経連が「女性の役員・管理職登用にに関する自主行動計画」316社を追加公表し、その内24社の本社又は北海道支店・支社、事業所が道経連会員 <p>○ものづくり「なでしこ」ステップアップ事業〔北海道〕</p> <p>ものづくり「なでしこ」の一層の能力発揮や積極登用を促進するため、企業経営者の意識向上や企業環境の整備を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性登用の促進に向けたセミナー ものづくり企業経営者等を対象とした女性登用の先進事例などを紹介するセミナーを開催 ・女性登用の促進に向けたアドバイス 女性登用に積極的な企業に対し専門家を派遣し、企業の実情に応じた個別アドバイスを実施 ・女性登用に向けた研修 企業それぞれの実情・ニーズに応じ、女性社員の登用に向けて必要な研修を実施 ・先進事例集の作成 ものづくり企業の女性登用の取組事例等をまとめた冊子の作成・配布を実施
	5 企業等における女性の活躍の「見える化」	<p>(1) 活躍を顕彰することによる気運の醸成</p> <p>○「ダイバーシティ経営企業100選、促進表彰」(北海道経済産業局)</p> <p>ダイバーシティ経営に取り組む企業を表彰し、ダイバーシティ経営の普及を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道内企業では、平成24～25年度の2ヶ年で5社が受賞 <p>○男女雇用機会均等法の履行確保及びポジティブ・アクションの推進〔北海道労働局〕(再掲)</p> <p>女性の採用・職域拡大、管理職登用促進と併せ女性が就労継続できる職場環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所訪問による助言・指導及びポジティブ・アクションの取組勧奨 ・局幹部による、ポジティブ・アクションの取組及び取組内容の情報公開の勧奨 ・改正均等法説明会の開催、その他労働局や関係団体の会合等における説明、資料送付による周知・啓発 <p>○女性の活躍支援・推進に関する企業の取組み事例〔北海道経済連合会〕</p> <p>50社を公表し、その内22社の北海道支店・支社・事業所が道経連会員。</p>

展開方向	取組の方向	施策の内容
		<p>○女性活躍支援等に関するアンケート調査〔北海道経済連合会〕 ・道経連会員を対象とした「女性活躍支援・推進等に関するアンケート調査」について平成27年度実施に向け準備を進めている。</p> <p>○北海道両立支援推進企業表彰〔北海道〕(再掲) 育児休業制度等の取組を積極的に推進している企業の表彰</p> <p>○男女平等参画社会づくり推進事業〔北海道〕(再掲) 男女平等参画社会形成の推進のため道民等が行う地域活動の活性化を図り、男女平等参画社会づくりの気運の醸成を図るため、男女平等参画表彰を実施</p> <p>○経営計画の策定による女性の活躍支援〔(一社)北海道信用金庫協会〕</p> <p>①女性職員の育成を目指した職務開発及び配置</p> <p>②女性職員のリーダーシップ・マネジメント能力の向上などを掲げて人材育成に取り組んでいる。</p> <p>③ワーク・ライフ・バランスの推進</p> <p>④次世代育成支援に係る具体的な制度の実施等、就業体制の見直しなど 平成27年4月からの3か年の新長期経営計画においては、さらなる女性職員の活躍推進を図るべく、①女性職員の職域拡大、②女性職員の管理職・監督職への積極的登用等に向けた研修、ロールモデルの創出などに取組むこととしている。 また、職員が生き生きと働くことができる職場づくりを目指して、引続きワーク・ライフ・バランスの推進、育児、介護等への支援、長時間労働の是正などに取組む。</p>
		<p>(2) 女性の活躍支援ポータルサイトの開設</p> <p>○女性の活躍支援ポータルサイトの設置 (H27以降～)〔北海道〕(再掲) 現に活躍している女性の事例、取組の内容、企業における支援の取組など、女性の活躍に関する情報を一元的に提供し、女性の活躍をオール北海道で支援するための気運を醸成</p>

道内市町村における男女平等参画関連事業一覧（平成25年度）

振興局等	市町村名	男女平等参画に関する取組
空知 総合 振興局	岩見沢市	○いわみざわ男女共同参画マガジン・ア・ライク 年1回4,300部 ○男女共同参画市民フォーラム (H25.10.8、100人)
	美唄市	○美唄市男女共同参画講演会 (H25.11.6、41人)
	滝川市	○男女共同参画通信 (年1回 2,000部) ○男性の料理教室 (H25.8.31 19人、H25.11.30 14人) ○男女共同参画講演会(H25.8.29 105人) ○普通救命講習会 (H26.1.16 25人) ○広報誌に掲載、庁舎ロビー等に資料展示
	深川市	○市広報による各種事業の周知 ○男女共同参画セミナー (H25.6.27 62人) ○男女共同参画市民フォーラム (H25.11.9 84人)
石狩 振興局	札幌市	○男女共同参画情報誌「りぷる」(年3回、各6,000部) ○男女共同参画週間/パネル展・講演会 ○パンフレット・啓発物品作成・配布など ○男女共同参画の活動等をする個人や団体等に対する定期調査 ○「男女共同参画さっぽろプラン」年次報告書 (年1回、300部)
	江別市	○「広報えべつ (市広報誌)」への随時掲載 (約45,000部) ○男女共同参画推進連絡協議会ニュース(会員及び市民向け 2回発行) ○「男女共同参画週間」に、情報図書館内に関連図書特集コーナー設置 ○「成人のつどい」参加者及び市内大学新入生に、「市作成のデートDV防止」リーフレットを配布 ○男女共同参画講演会(H25.6.26 51人) ○乳がん予防講演会とミニコンサート (H25.10.19、120人) ○男女共同参画セミナー(H25.12.15 48人)
	千歳市	○男女共同参画通信 (年3回発行) ○標語コンクール・男女共同参画学習資料配布 (市内小学校6年生対象) ○ちとせ男女共同参画月間事業セミナー(H25.6.23 89人) ○男女共同参画セミナー「再チャレンジ支援セミナー」(H25.11.23 54人) ○男女共同参画環境づくりセミナー(H26.2.22 57人)
	恵庭市	○恵庭市男女共同参画情報誌さくらんぼ 年1回 各1,000部 ○男女共同参画フォーラム(共催) (H25.11.11約100人) ○女性の活動ステップアップ講座 (H26.3 全3回 述べ14人)
	北広島市	○男女共同参画情報紙「えみんぐ」 ○パネル展開催、図書館に特設コーナー設置、成人式でリーフレット配布 ○男女共同参画に関する市民意識調査 (平成25年6月実施) ○イクメン・パパの子育て講座 (H25.10.5 20人) ○デートDV防止出前講座 (H25.12.19 60人、H25.12.25 40人)
	石狩市	○第2次石狩市男女共同参画計画年次報告書 ○啓発講座 (男女共同参画推進関係、デートDV防止)、パネル展、啓発パンフレットの作成・配布 ○男女共同参画に関する市民意識調査 (約5年に1度実施)
	後志 総合 振興局	小樽市
	倶知安町	○男女平等参画講演会「高齢社会を元気に生きるために」(H25.10.22 122人)
	積丹町	○広報誌「しゃこたん」に不定期で掲載

胆 振 総 合 振興局	室蘭市	○男女平等参画情報誌「アバンセ」(年2回発行) ○室蘭市男女平等参画に関する市民アンケート(平成25年2月実施) ○室蘭市男女共生セミナー(H25.8~H26.1 282人)
	苫小牧市	○苫小牧市男女平等参画情報誌(年2回 4,000部発行) ○男女平等参画宣言都市苫小牧市の懸垂幕と啓発標語を市本庁舎に掲示 ○男女平等参画に関する市民意識調査報告書をホームページ等で公表 ○苫小牧市男女平等参画宣言都市記念式典(H25.11 1,008人) ○女性の人権講演会(H26.2 102人)
	登別市	○登別市男女共同参画基本計画第1次実施計画推進報告 年1回 50部 ○広報のぼりぺつ「男女共同参画」特集記事掲載啓発 ○冊子「アンダンテ」 年1回 3,000部 ○男女共同参画情報コーナー設置(支所・市民会館・図書館市内5箇所)、啓発ビデオの貸し出し、町内会への出前講座、啓発冊子「小学校4年生向け」 ○「憲法を学ぶ」男女平等参画フォーラム(H25.10.12より全5回 60人) ○男女共同参画フォーラム1013(H25.11.17 43人) ○平成25年度「プラタナス・講演会」(H25.11.30 53人)
	伊達市	○伊達市男女共同参画ガイドブック ○男女共同参画教養講演会(H25.10.12 28人) ○女性プラザ祭参加事業(H25.11.14 26人) ○男女共生セミナー(H26.2.25 42人)
日 高 振興局	様似町	○広報さまに 2,400部
	新 ひだか町	○町広報誌による男女共同参画に関する情報提供(不定期回) ○男女共同参画セミナー(H26.1.29 80人)
	函館市	○男女共同参画情報誌「マイセルフ」 ○小中学生向け啓発誌の発行(「~大切にあなたらしさとわたらしさ~」、中学生向け「YOU&ME~大切にあなたらしさと わたらしさ~」) ○男女共同参画メールマガジン「Hakodate☆かがやきネット」の配信 ○5年ごとに市民・事業者意識調査を実施(平成23年度実施) ○はこだて男女共同参画フォーラム(H25.10 235人)
渡 島 総 合 振興局	北斗市	○ぱあとなあしっふ(年1回 18,000部) ○男性のキッチン講座(H25.10.19 8人) ○北斗市男女パートナーシップ(H26.2.15 193人)
	森町	○渡島第1回研修会(H25.6 11人) ○渡島第2回研修会(H25.12 31人) ○森町男女参画プラン研修会(H26.3 107人)
	旭川市	○「あさひかわ男女共同参画基本計画」主要事業実施報告書 ○「こうほう旭川市民」への啓発記事の掲載 ○あさひかわ男女共同参画だより「ハーモニー」発行 ○働きやすい職場とは~パワハラ・セクハラのない職場を目指して(H25.11.21 67人)
上 川 総 合 振興局	士別市	○士別市男女共同参画行動計画・実施計画及び実績報告書 ○士別市男女共同参画セミナー(H26.2.26 28人)
	名寄市	○広報なよろ(毎月発行)14,300部発行 ○児童生徒用リーフレット作成、パネル展等 ○男女共同参画セミナー(H25.12.8 20人)
	富良野市	○富良野市広報への記事掲載・折込 ○新聞への情報提供による啓発 ○男女共同参画セミナー(H25.11.21 94人 H26.2.17 63人 H26.2.18 35人)

	美深町	○男女共同参画パネル展
留 萌 振興局	留萌市	○女性団体からの講師派遣依頼に対する派遣
宗 谷 総 合 振興局	稚内市	○広報「わっかない」での啓発（関連情報を年4回掲載） ○パネル展の開催、講演会 ○特別講演会（共催）（H25.11.2 68人） ○男女共同参画講演会（H26.3.2 34人）
林-ツ 総 合 振興局	北見市	○男女共同参画推進講演会（H25.11.9 300人）
	網走市	○市広報誌に男女共同参画に関する専用枠を設け、記事を掲載、全戸配付（毎月19,000部） ○男女共同参画に関する市民意識調査（平成23年8月） ○暮らしいきいきフォーラム（H25.10.11 56人）
	紋別市	○広報もんべつ（「男女共同参画コーナー」を掲載、月12,000部配布） ○図書館における関係資料の設置
	美幌町	○男女共同参画講演会（H25.11 54人）
	遠軽町	○庁舎内や公共施設へのポスターの掲示
十 勝 総 合 振興局	帯広市	○情報誌「カスターネット」 年間2回 各3,000部発行 ○パル展、女（ひと）と男（ひと）の一行詩募集・作品展・表彰式等 ○事業所意識調査（平成24年7月公表）、市民意識調査（平成25年7月公表） ○男女共同参画セミナー（H25.8.24 297人）
	音更町	○H26.1広報（男女共同参画社会の実現をめざして） ○無作為に抽出した町民1,000人に対する男女共同参画に関するアンケートを実施し、その結果を広報、ホームページ、新聞に掲載 ○男女共同参画まちづくり講演会（H26.1.26 350人）
	士幌町	○広報しほろ1回、役場だより1回 ○第8回士幌町女性サミット（H26.2.28 30人）
	清水町	○まちづくり情報コーナーに冊子等を配置
	芽室町	○町広報誌（毎月7,500部発行）に男女共同参画に関する川柳を掲載 ○まちづくりに関する住民意識調査（平成26年3月結果公表） ○めむろ町民講座（H26.1.19 162人）
	中札内村	○図書館にコーナーを設置、講演会
	足寄町	○足寄町女性のつどい（H25.11.24 300人）
	浦幌町	○広報うらほろ：年間12回、月2,350部発行。各号で計12回コラム掲載。 ○男女共同参画パネル展（平成26年7月18日～8月4日） ○浦幌町電子メール配信サービス（メールマガジン） ○男女共同参画講演会（H26.3.4 79人）
釧 路 総 合 振興局	釧路市	○釧路市男女いきいき参画通信（年4回、各6,000部発行） ○市広報紙への啓発記事掲載 ○条例のあらましパンフレット発行 ○プラン中間見直し冊子発行 ○企業向け啓発（ワーク・ライフ・バランス）パンフレット発行 ○出前講座の実施 ○市民意識・実態調査（平成25年3月作成） ○子育て応援セミナー（H25.6.23 102人） ○DV防止講演会（H25.10.31 94人） ○男女平等参画セミナー（H25.11.27 104人）
	釧路町	○釧路町女性のつどい（H26.2 170人）
根 室 振興局	標茶町	○男女平等参画標茶集会（H25.11.23 50人）
	中標津町	○なかしべつ男女共同参画ネットワーク（仮称）

道内女性関係団体における主な活動事業一覧（平成25年度）

振興局等	市町村	団体等の名称	主な事業(総会等を除く)
空知 総合 振興局	岩見沢市	女性のネットワークいづみざわ	女性大会の開催
	芦別市	芦別市男女共同参画推進協議会	男性のための料理教室、1日特別職体験等
	長沼町	長沼女性連絡協議会	女性のつどい、バレーボール大会
石狩 振興局	札幌市	札幌市女性団体連絡協議会	札幌市女性大会の開催等
	新篠津村	新篠津村女性コミュニティ推進連絡協議会	研修旅行、女性大会の実施
後志 総合 振興局	小樽市	小樽市男女共同参画推進協議会	男女平等参画推進講演会(小樽市と共催)
	蘭越町	蘭越町女性団体連絡協議会	交流活動、ボランティア活動
	ニセコ町	未来のニセコを拓く会	講演会等の開催
	留寿都村	留寿都村女性団体連絡協議会	お祭り、イベント等実施
	京極町	京極町女性団体連絡協議会	各種行事への参加協力
	共和町	共和町女性の会	町内各種行事へのボランティア活動
	余市町	余市町女性団体連絡協議会	北海道女性大会、後志女性大会、女性リーダー研修会、女連協定期大会
胆振 総合 振興局	室蘭市	室蘭市男女平等参画推進プラザ運営会議	男女共同参画週間中にイベントの実施
	苫小牧市	苫小牧男女平等参画推進協議会	無料法律相談を毎月1回実施
	厚真町	厚真町婦人団体協議会	歳末助け合いチャリティの開催、定期大会の開催
	むかわ町	むかわ町女性連絡協議会	研究会への参加(女性リーダー養成研修等)
渡島 総合 振興局	北斗市	北斗市男女共同参画プラン推進協議会	先進地視察、市議会傍聴、生活研修会
	鹿部町	鹿部町女性団体連絡協議会	各種研修会出席、北海道女性大会への出席
檜山 振興局	厚沢部町	厚沢部町女性交流協議会	定期的な「たより」の発行
	乙部町	乙部町女性団体連絡協議会	研究会等の開催
上川 総合 振興局	士別市	士別市女性自主企画	視察研修
	美瑛町	美瑛町婦人団体連絡協議会	各種イベントへの協力、「女性のつどい」開催
	上富良野町	上富良野町女性団体連絡協議会	町のイベント・祭典等行事の運営支援
	南富良野町	南富良野町婦人団体連絡協議会	各事業への協力、ボランティア活動
留萌振興局	遠別町	遠別町女性団体連絡協議会	女性の集い、女性レクリエーション大会
宗谷 総合 振興局	利尻町	利尻町女性団体協議会	研究会等の実施
	幌延町	幌延町内会女性部連絡協議会	町内女性の集い(講演会)
オホーツク 総合 振興局	佐呂間町	佐呂間町女性連絡会議	視察研修・自主研修事業・全町女性のつどい開催・地域行事へのボランティア活動
	大空町	大空町自治会女性部連絡協議会	研修会の開催、町づくり、住民活動への参画、協力、関係機関・団体との連携協力
十勝 総合 振興局	大樹町	大樹町女性団体連絡協議会	地域活動等への協力